



各位

平成 29 年 7 月 31 日

会社名 セーラー万年筆株式会社
代表者名 代表取締役社長 比佐 泰
(コード番号 7992 東証 第二部)
問合せ先 取締役管理部長 石崎 邦生
(TEL 03-3846-2651)

業績予想の修正及び特別利益の発生に関するお知らせ

本日公表の業績結果を踏まえ、平成 29 年 2 月 14 日に公表した平成 29 年 12 月期通期連結業績予想値の修正及び特別利益の発生につきまして、下記の通りお知らせいたします。

記

平成 29 年 12 月期通期連結業績予想の修正(平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益または 当期純損失(△)	1株当たり 当期純利益または 当期純損失(△)
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,400	130	110	70	5.60
今回修正予想(B)	6,010	83	93	167	13.35
増減額(B-A)	△390	△47	△17	97	
増減率(%)	△6.1	△36.2	△15.5	138.6	
(ご参考)前期実績 (平成 28 年 12 月期)	5,978	47	28	△24	△1.93

(注)平成 29 年 7 月 1 日付で株式併合を行ったため、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益または当期純損失(△)を算定しております。

1. 修正の理由

ロボット機器事業の米国子会社株式売却により当該子会社が連結子会社から持分法適用会社となった影響や文具事業において、新製品の発売遅れや万年筆増産のための設備投資が発生した影響などにより、年初予測より売上が減少するとともに、営業利益、経常利益が減少しました。

一方、株式持ち合いの解消及び資産効率向上の目的で投資有価証券売却を行い、投資有価証券売却益 5 千 7 百万円が発生したことなどから親会社株主に帰属する四半期純利益は増加しております。

7 月度にも投資有価証券売却益 5 千万円が発生いたしましたので、これらを踏まえて通期業績予想を修正しました。

2. 特別利益の計上

上記の通り、投資有価証券売却による特別利益が発生しております。

- (1) 投資有価証券売却の年月日 : 平成 29 年 4 月から平成 29 年 7 月
- (2) 売却方法 : 市場売却
- (3) 投資有価証券売却の内容 : 当社保有上場有価証券 3 銘柄
- (4) 投資有価証券売却益 : 9 千 6 百万円

以上